広報 おだわら
№484
昭和63年 6月1日
人口・世帯 （5月1日現在）
人口 189,573人 （前月比＋417人）
世帯 58,817世帯 （前月比＋393世帯）
編集発行 小田原市役所広報課 〒250 小田原市荻窪300番地

尊徳サミット開催

まちづくりの情報交換に500人が参加

五百人を超える参加者が熱心に

昨年から進めていたイベント「二宮尊徳生誕二百年記念祭」の最後を飾り、五月二十三日の午後、市の中央公民館ホールで、尊徳サミット「尊徳関連自治体首長会議」が盛大に開催されました。

この会議は、全国に数多くある尊徳ゆかりの自治体のうち特に縁の深い四市一町の首長らを本市にお招きし、「むらおこし・まちおこしの先達」ともいえる尊徳の業績に学び、その精神を未来の「活力と魅力あふれるまちづくり」に生かそうという目的で開かれたものです。

会場には五百人を超える人が集まり、アニメで分かりやすく紹介された金次郎の生涯にうなずき、また、学習院大学名誉教授の児玉幸多さんによる「尊徳とその時代」というテーマの記念講演に熱心に聞き入っていました。

その後、報徳博物館館長の佐々井典比古さんを進行役に、六首長らが、ビデオで「わがまち」と尊徳とのかかわりを紹介したり、尊徳やその弟子たちが実施した産業や教育、地域経営の業績や、各自治体が進めている地域の特色を生かした地域振興の方策などについて、次のような意見を交換しました。

「尊徳の教えの『勤労』は行政改革に、『分度』は総合計画に、と知らないうちに各自治体が生かしていると思います。（小田原市）」

「『尊徳ゆかりのまちづくり』として桜町陣屋を復元したり、個性と魅力のあふれるまちづくりを進めています。（二宮町）」

「報徳の訓えを盛り込んで定めた市民憲章を人が集まる機会ごとに唱和し、その教えを今に生かそうとしています。（相馬市）」

「尊徳の教えである『至誠・勤労・分度・推譲』を四つの柱に定め、まちづくりを進めています。（今井市）」

「今年開設された新幹線の掛川駅を造る際には市民から約三十億円の募金が集まり、これを尊徳の推譲の精神の現れだといえます。（掛川市）」

「ある主婦の疑問をきっかけに大友堀が掘り返され、今も残されています。過去を大切にした上で未来に目を向けることが大事ではないでしょうか。（札幌市）」

その後、参加者の活発な発言もありました。

このように、それぞれの地域に尊徳の教えが息づいていることを確認し合い、また、地方の時代といわれている今こそ、尊徳を縁に関連自治体の友好の輪を広げて、地域づくりなどの情報を交換し合い、魅力あるまちづくりを共に進めていこうということで意見が一致し、共同宣言を発表して終了しました。

この一年間、昨年の「風船だより」に始まり「え～ど小田原」「尊徳遺業展」、今年の「尊徳マラソン」にこのサミットまで、民間企業の協賛事業・自主事業を含めると四十近い関連事業が展開され、市の内外を問わず実に多くのみなさんや団体、企業の協力を得られたことは大変有意義なことでした。

また、推進役となりました尊徳生誕二百年記念事業会は、その任務を無事終えて五月二十六日に解散しました。ご協力ありがとうございました。

今後も、本市では「市制施行五十周年・小田原合戦四百年・国際交流フェア」とイベントが続きます。これらをステップにし、市民のみなさんと行政が一体となった「活力と魅力あふれるまちづくり」を進めていきます。ご協力をお願いします。

〈尊徳サミット共同宣言〉

＊まちおこしの先達である翁に学び、未来に向けて活力と魅力あふれるまちづくりを進めます

＊翁の唱えた報徳の精神に学び、健やかで思いやりの心に富んだ人を育む環境づくりに努めます

＊翁の一円融合の精神に学び、東西南北の地域の人々と心のふれあう友好の輪を広げるよう努めます

参加自治体の概要

○栃木県芳賀郡二宮町　尊徳の最初の赴任地であり、町名は尊徳にちなんだものです。尊徳が仕法を確立した桜町の陣屋跡は桜の名所になっています。

○福島県相馬市　尊徳が弟子の富田高慶に仕法を行わせ、最も仕法が成功した所です。その土木技術により造られた「ため池」は今も活用されています。

○栃木県今市市　尊徳の晩年の日光領仕法地で、この地で亡くなりました。仕法は尊徳の子・尊行によって行われ、「二宮堀」や「二宮林」が多く残っています。

○静岡県掛川市　尊徳の弟子の岡田良一郎が報徳思想を広めるとともに、報徳社を設立した所で、現在も大日本報徳社をはじめとして最も活発に報徳の教えが実践されています。

○北海道札幌市　札幌開拓の父ともいわれる尊徳の弟子の大友亀太郎が用水路や道路、橋などを造った所で、用水路の大友堀は創成川として今も残っています。

尊徳記念館が完成

5月23日に竣工式・本日開館

尊徳ゆかりの自治体首長らが鏡割りを

二宮尊徳の生誕二百年を記念して改築工事を進めていた、市内栢山の尊徳記念館がこのほど完成しました。五月二十三日午前十時から、来賓、関係者ら約二百人が出席し、竣工式とレセプションが行われました。

初めに、尊徳が酒匂川のはん濫を防ぐために堤に松苗を植えたことにちなみ、市の木に指定されているクロマツを記念館の庭に記念植樹し、市長、市議会議長、工事施工者代表によるテープカットの後、講堂で竣工式を行いました。

式典には、市長、助役、国県市議員、尊徳サミット関連自治体首長、報徳関係者らが出席し、記念館の完成を祝いました。

尊徳記念館は、鉄骨鉄筋コンクリート造り、地下一階・地上三階建て、内部は白を基調に木目を生かした明るい建物。一階には尊徳の遺品・資料の展示室、図書室、視聴覚室、二階には宿泊室、食堂、浴室、三階には講堂、体験実習室、研修室などがあります。

最新の設備も整ったこの記念館に、多くの人々が集まり尊徳の教えを末永く継承するとともに、社会教育施設、生涯学習施設として幅広くご利用いただくことを期待しています。

特集・生活環境を守ろう 4-5面

地名シンポジウム

ふるさとの地名の由来を知ろう

第二回神奈川県地名シンポジウム小田原大会が日本地名研究所などの主催で開かれます。

ふるさとの地名の由来を知る良い機会です。奮ってご参加ください。

◆日時　6月19日(日)
午前10時開会

◆会場　報徳会館（報徳二宮神社）

◆内容

○基調講演　谷川健一さん
「神は細部に宿り給う」

○記念講演　西郷信綱さん
「アヅマとは何か」

○特別講演　佐々井典比古さん「二宮尊徳と地名」

○パネル討論「小田原の地名をめぐって」

◆参加費　千円

◆定員　250人

◆申込方法　往復はがきに氏名・住所・電話番号を明記の上、次のところまで。（申込先着順）

◆申込み及び問い合わせ先
〒210川崎市川崎区宮本町7－2毎日ビル　日本地名研究所内神奈川県地名シンポジウム事務局
代表藤田親昌　☎044・211・1699

＊なお、パンフレットは文化室（☎㉝1703）にありますのでご覧ください。

海外姉妹都市へ

青少年を派遣

小田原海外市民交流会では、国際親善と青少年の国際的視野を広めるため、本市の海外姉妹都市チュラビスタ市に青少年を派遣します。ご希望の方は、次の要領で申し込んでください。

◆派遣先　アメリカ合衆国カリフォルニア州チュラビスタ市

◆派遣期間　7月下旬から8月中旬までの約2週間の予定（期間中はチュラビスタ市民の家庭にホームステイします）

◆派遣人数　3人

◆募集期間　6月1日(水)～30日(木)

◆応募資格　①市内在住で、昭和40年4月2日～45年4月1日生まれの方
②日常会話程度の英会話ができる方

◆派遣費用　航空運賃及び渡航諸手続の手数料は交流会が負担し、滞在費もホームステイですので必要ありません。

◆選考方法　書類審査、面接（英会話を含む）、作文等

◆選考月日・会場　7月3日(日)　中央公民館

◆申込み　必要な書類を整え、必ず本人が事務局へ申し込んでください。なお、申込書等の書類は事務局にあります。

◆問い合わせ　小田原海外市民交流会事務局（市役所4階文化室内）☎㉝1703

小泉さん（洋画）大堀さん（写真）が市長賞に

市美術展覧会の入賞者

四十一回目を迎えた市の美術展覧会は、前期の日本画、洋画、彫塑が四月二十日から二十四日まで、後期の工芸、書道、写真が五月十一日から十五日まで開催されました。

今回の応募作品数は、日本画十六点、洋画七十点、彫塑四点、工芸二十七点、書道四十九点、写真十三点で総数百七十九点でした。

審査の結果、市長賞をはじめ各賞に、次の方々が入賞されました。

（敬称略）

毎年、力作が発表される（前期）

◆市長賞
小泉信一（洋画）
大堀サカエ（写真）

◆市議会議長賞
小林英造（洋画）
笹本　順（工芸）

◆教育委員長賞
早川　亘（彫塑）
森本桂葉（とし子＝書道）

◆教育委員会賞
平塚砂千子（日本画）
夏目日出男（日本画）
森　康子（洋画）
星崎廸江（工芸）
相田紫耀（松枝＝書道）
中河久仁子（写真）

◆奨励賞
○日本画　増田悌子
○洋　画　川口美代子、澤幡佐知子、藤沢徳子、森　真一、山本三希雄
○工　芸　内田幸子、岩崎静江
○書　道　穂坂梅村（＝義雄）、田中清耀（＝早苗）、向山源司
○写　真　柏木茂高

◆佳　作
○洋　画　日比野敬子、伊藤トシハル、堀内三四二、細谷　湧、佐藤泰治
○工　芸　森田ミヲ、原　茂一
○書　道　石井恒風（＝活三）、池田雪淩（＝弥生）、渡辺春琳（＝直信）
○写　真　小野間　勇、飯島俊幸

長寿夫妻に記念品　民生委員に申出を

市と県では、結婚五十年、六十年を迎えたご夫妻に「敬老の日」にお祝いの記念品を贈呈しますので、地区の民生委員にお申し出ください。

◆対　象　今年の九月十五日までに、引き続き一年以上市内に住み、住民基本台帳に登録されている夫妻で、次のいずれかに該当する方

《結婚五十年を迎える夫妻》
①昭和十二年九月十六日〜十三年九月十五日の間に結婚し、結婚五十年に達する夫妻
②既に結婚五十年に達しているが、まだ記念品の交付を受けていない夫妻

《結婚六十年を迎える夫妻》
①昭和二年九月十六日〜三年九月十五日の間に結婚し、結婚六十年に達する夫妻
②既に結婚六十年に達しているが、まだ記念品の交付を受けていない夫妻

◆記念品
○市からは、結婚五十年、六十年それぞれの夫妻に薄金塗額縁
○県からは、結婚五十年の夫妻に会津朱塗木杯三重ね一組、結婚六十年の夫妻に金銀杯一組

◆申出期限　六月二十日（月）

問い合わせ　社会課老人福祉係　☎㉝1864

市内三番目の長寿者　水野信一さん百歳に

お祝いの花束に感動されて

市では、多年にわたり社会に貢献された百歳以上のお年寄りに対して、その長寿を祝福し、お年寄りに対する敬愛精神を広め、老人福祉の向上を図ることを目的として、毎年、誕生日ごとに祝い金十万円を贈呈しています。

五月十二日に、小田原市内の男性で一番の長寿者、浜町の水野信一さんが百歳の誕生日を迎えられました。

この日、市長が水野さん宅を訪問し、花束、祝い状とともに祝い金を贈呈して長寿を祝福すると、水野さんは大変喜んでいらっしゃいました。

水野さんは、明治二十一年五月十二日に岐阜県に生まれ、東京高等商業学校（現一橋大学）卒業後、大倉商事（現ホテルオークラ）等にお勤めになり、四十代のときに小田原に越してきました。現在は、奥様の千枝さんと二人暮らしです。

土地を売る方はご協力を　公共用地の代替地として

土地の売却を考えている方で、市にご協力いただける方はいらっしゃいませんか。

市では、市民のみなさんの生活環境の向上を目指して、道路、公園、市民施設などの都市基盤の整備を進める各事業を実施しています。

これらの事業を進める基本は、先ず必要な土地を取得することです。

近年、地価の高騰などにより、公共用地の取得を取り巻く事情は、複雑になっています。「土地の取得が終われば、その事業は完了した」といわれるほど、用地取得は困難になっています。

さらに最近は、公共用地を取得するとき（特に、既に建物がある土地を取得する場合）に、地権者から代わりの土地を要求されるケースが多くなりました。これが「代替地」といわれるものです。

市が代替地を豊富に持っていれば、公共用地の取得も進み、道路の整備などの公共事業が進められるわけです。しかし、実際には代替地が不足しているため、市では土地を探しています。

土地の売却をお考えのみなさん、市の発展のためにご協力ください。市街化区域、市街化調整区域のどちらの土地でも結構です。代替地を提供していただくと、一定の条件の下で、税制上の控除も受けられます。

詳しくは用地課までお問い合わせください。みなさんのご相談をお待ちしています。

◆問い合わせ　用地課　☎㉝1331

行政相談委員を委嘱　お気軽にご相談ください

このたび、行政相談委員の多田守夫さんが退任され、後任者として市長から推薦された岸忠義さんが、総務庁長官から行政相談委員として委嘱されました。

現在、行政相談委員は次の四名の方たちです。

国、県、市の仕事について意見や苦情があるときには、毎月一回、市民相談室で開設している行政相談のほか、自宅でも相談を受けていますので、いつでもご相談ください。

◆行政相談委員（敬称略）
○小嶋国正（酒匂五−一−五四）☎㊼6836
○磯崎浩一（扇町一−一三−四九）☎㉞4304
○岩下善一郎（栄町二−八−三三）☎㉒5409
○岸　忠義（小竹一八八八）☎㊸0956

募集します　青少年の家管理人と学校業務作業員

教育委員会では、塔ノ峰青少年の家の住み込みの男子用務員と本町小学校の女子業務作業員各一人を募集します。ご応募ください。

〈青少年の家管理人〉
◆勤務場所　小田原市久野4866−2　塔ノ峰青少年の家
◆仕事の内容　施設利用者に対する指導及び施設の維持管理
◆給　与　年齢、経験によって決定
◆資格条件等　防火管理者の資格を有するか、取得見込みの方で、五十五歳以下の方（妻帯者が望ましい）
◆募集期間　六月十五日〜七月十五日
◆勤務開始予定　昭和六十四年四月一日
◆応募方法　市販の履歴書に必要事項を記入し、教育総務課（市役所五階）までご持参ください。
◆問い合わせ　教育総務課庶務係　☎㉝1671・青少年課育成係　☎㉝1723

〈小学校業務作業員〉
◆勤務場所　小田原市立本町小学校
◆仕事の内容　用務員の補助作業（時間等により用務員の代行）
◆給与等　時給五百九十円、一日六時間勤務（土曜日は四時間）、交通費実費支給
◆応募条件　四十五歳以下の女性で、健康な人
◆雇用方法　学期ごとに分けて雇用
◆応募方法　市販の履歴書に必要事項を記入し、六月六日から十一日までに郵送してください。
◆郵送及び問い合わせ先　〒250小田原市荻窪300　小田原市教育委員会教育総務課庶務係　☎㉝1671

今月の納税

個人（市民税・県民税）第一期分

○通知書は６月初旬に発送します
○納期限は６月30日（木）です

飼えなくなった犬猫の引取日

生活環境課　☎33−1486
保健所環境衛生課　☎22−3135　内線31・32

	引取場所	時間
第１火曜	片浦支所（寺山神社）	13時00分
	早川支所（駅前駐車場）	13時25分
	市役所（西側駐車場）	13時55分
	富水連絡所	14時20分
	桜井支所	14時35分
	曽我支所	15時00分
	下曽我支所	15時20分
第２火曜	大窪支所	14時20分
	酒匂支所	14時50分
	橘支所	15時15分
第３火曜	富水連絡所	14時05分
	桜井支所	14時25分
	曽我支所	14時50分
	下曽我支所	15時10分
	上府中支所	14時00分
第４火曜	豊川支所	14時20分
	下府中支所	14時40分
	国府津支所	15時00分
	橘支所	15時20分

小田原競輪開催に伴う周辺道路総合交通規制日

６月
23日（木）
24日（金）
25日（土）
26日（日）
27日（月）
28日（火）

消費生活モニター物価調査

５月分

（▲印は値段が下がったもの）

品名	最低価格	最高価格	平均価格	前回対比（３月分）	前年同月対比
砂糖（1kg上白糖）	198円	270円	246円	0.4%	▲ 3.7%
しょう油（1ℓパック）	155	280	240	4.6	5.0
小麦粉（薄力粉1kg袋入り）	158	230	195	▲ 0.5	3.1
サラダ油（1kgポリ）	220	455	344	15.1	▲ 4.7
マーガリン（225gパック）	130	250	174	▲ 5.2	▲ 3.4
牛乳（普通牛乳1ℓパック）	178	235	199	2.0	▲ 0.5
牛肉（もも肉中100g）	250	480	387	4.6	2.3
豚肉（もも肉中100g）	98	180	147	▲ 0.7	▲ 2.0
鶏卵（Mサイズ10コパック）	100	170	131	▲13.0	▲12.7
じゃがいも（男爵1kg）	168	380	266	21.4	1.1
たまねぎ（1kg）	128	370	192	3.1	20.0
きゅうり（1本）	20	66	40	▲57.5	0
キャベツ（並・1コ）	80	248	134	▲71.6	▲19.4
ティッシュペーパー（クリネックス・スコッティ・ネピア）1コ	80	158	131	▲ 3.1	▲ 4.6
合成洗剤（無りん・2.65kg）	700	980	879	0.7	▲ 2.2
粉せっけん（3kg）	680	980	881	12.7	4.3
灯油（18ℓ・宅配）	650	810	760	1.6	▲15.1

63・64年度

青少年補導員 青少年指導員を委嘱

非行防止と育成指導に活躍を

昭和六十三・六十四年度の青少年補導員と青少年指導員が決まりました。青少年の非行防止にご尽力いただく青少年補導員は、自治会連合会及び中学校の推薦で、また青少年の健全育成指導をしていただく青少年指導員は、自治会連合会及び教育委員会の推薦に基づいて委嘱されました。

補導員と指導員の方には、共に青少年の健全な成長のために活躍していただくことになりますので、みなさんのご協力をお願いします。(敬称略)

青少年補導員

《緑地区》山岸禮子　関野フミエ　草山匡文

《新玉地区》岩田富夫　大川満芳　田中成幸

《万年地区》鈴木守　伊藤治行

《幸地区》城所正典　大津淳一　早坂新

《十字地区》佐々木敏子　高橋章

《足柄地区》長谷川隆子　岩本実子　立木広子　田中考正　川田康弘

《芦子地区》市川勇　関野玉枝　和田英暉　広川紘一

《二川地区》鈴木昭夫　石綿昇吉　村山泰久

《東富水地区》伊藤邦栄　長谷川一夫　加藤尤司　高梨徳治　酒口松男

《富水地区》山口晴弥　伊藤富士男　山室清　橋本裕子　石川富士雄　遠藤和夫

《久野地区》山本弘　一寸木正治　杉崎豊　阿部喜八郎

《大窪地区》野崎忠　坂井清史　山本肴子

《早川地区》浦井初子　鈴木将夫

《山王・網一色地区》日比野佳子　中村聖志　藤岡光一

《下府中地区》今井泰　三宅則子　金宮政雄　高梨好弘　神部敏男　吉川豊　細川真良

《桜井地区》松本宏　本間建司　仲俊之　釼持良子　配島克彦

《豊川地区》村山伊三夫　飯沼忠雄　小河純吉

《上府中地区》鈴木房江　関田洋輔　市川直子

《下曽我地区》中村滋　二見道隆

《国府津地区》山口弘　石井敏夫　大関敏　米山捷巳　石塚達義

《酒匂地区》宇佐美直美　川瀬美千代　中村郁夫　小酒部淳子　剣持美和子　松木美美江　本多均

《片浦地区》大津久一　廣石計典

《曽我地区》田中章悟　小澤美沙子

《橘南地区》石塚盛彦

《橘北地区》真壁秀男　曽我伸

《中学校教諭》蔦野明雄　加藤敏　小野弘之　戸辺喜久雄　村井峻　佐野靖　広川公二　小笠原修　徳田正幸　田島一孝　渡辺伸一　高井裕　真下芳之

青少年補導員・指導員の目的と役割

	青少年補導員	青少年指導員
目的	青少年を非行から守るため、不良行為少年等を早期に発見し過ちを起こさないように適切な指導を行う。	地域での青少年育成活動を推進することにより、青少年の健全育成を図る。
役割	1 街頭補導 2 青少年相談 3 地域における青少年の非行防止活動の推進 4 地域における環境浄化活動	1 青少年育成にかかわる地域活動の推進 2 地区青少年健全育成組織の強化とその活動の促進 3 青少年に対する文化活動の推進 4 環境の整備と浄化活動
人員	100人	95人
担当	教育委員会青少年課	

青少年指導員

《緑地区》西島摩瑳顕　桜井正人　浜野和子

《新玉地区》高橋宏幸　小沢一朗　宇佐美達

《万年地区》石黒俊幸　高橋一夫　原陽一　志村宗男

《幸地区》和田よし子　土屋太一　山橋博　秋山綾子

《十字地区》杉崎成夫　鍋島三弘　中井勤　高瀬節子

《足柄地区》村井徳子　石井忠雄　柳下勝次　尾崎トヨ

《芦子地区》横川忠　田中定夫　松本宏

《二川地区》山田楷　小塚清利　藤沢行雄

《東富水地区》西村秀治　池田六美　加藤武

《富水地区》稲子利雄　寺沢晃　大石文彦

《久野地区》進藤皓　田中昭　村山邦勝

《大窪地区》高橋優子　杉崎祐一　初見養之助

《早川地区》星野洪幸　鈴木一弘　青木敏夫　鍵和田ユミ子

《山王・網一色地区》高橋俊一　小島多津子　栗木良和

《下府中地区》大川雅庸　佐藤正　黒柳恵子

《桜井地区》中野眞寿美　高木雅子　石田義典

《豊川地区》村山忠男　村山孝　露木正雄　古谷桂子

《上府中地区》高野昭芳　役淳光　神野美智恵　宇佐美美和子

《下曽我地区》神保雅亘　柳川功　中戸川利朗

《国府津地区》佐藤哲男　伊藤篤　野地一紘

《酒匂地区》綾部隆男　石綿義弘　瀬戸アイ子

《片浦地区》中島健　古矢眞人　森本俊行

《曽我地区》加藤長男　小玉孝行　徳田勅子

《橘南地区》本田京子　椎野輝雄　二宮恵嗣　椎野典子

《橘北地区》岸誠一　多田裕子　広本まさ子

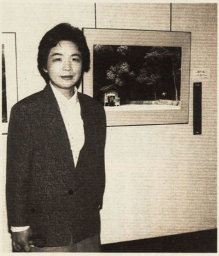
《中学校教諭》小木朝美　大森二郎　濱武快晃　田中修　石田幸雄　市川泉　山口孝　平田恭敏　遠藤良夫　纐纈仁志　林川玉輝　三橋幸彦

people ぴーぷる people people people people people people people

ぴーぷる

市美術展覧会で市長賞を受賞した

大堀サカエさん(45歳)



「お母さん驚かないで。市長賞よ」と帰宅するなり娘さんから受賞を聞かされた。写真サークルの先生に勧められての出品。「応募点数も多いし、賞が少ないので入選は全く期待していなかったんですよ」。

新しく買い換えたカメラで初めて撮った作品が見事栄冠に。「全く偶然です。運が良かったことにつきます」。

写真を始めたのは十五歳のときから。しかし、本格的に写真を撮ろうと思ったのは、成人学校の写真教室を受講したのがきっかけ。

「以前、写真関係の会社に勤めていたので、職業柄写真はよく撮っていました。つい懐かしさで受講したんですよ」。今は月一回写真サークルで腕を磨いています。

今回市長賞に輝いた「鎮守の森にて」は、このサークルの撮影会で鎌倉へ出掛けたときの作品。大きなくすのきが生い茂る寺の境内で、おみくじを引く男女と参道を降りる女性二人を写した作品。「カメラをのぞいていると偶然、参道を降りてくる人が見えて。チャンスとばかり夢中でシャッターを切りました」。

「目で見た新鮮な感動をそのまま映像にできないかと写真に撮る。でも、なかなかうまく撮れないから何度も撮り直す。そんなところが写真の魅力」とか。

「仕事を持つ主婦ですから時間的な制約がありますので、身近な対象を撮っていきたいですね。家族や人々、自然などを」と、これからの夢を語る。

アユ釣り、展覧会やお芝居にはよく出掛ける。「年をとってからも楽しめるものを今のうちに作っておくことは大切でしょ」と、何でも意欲的に取り組む。

「昔とったきねづかでも磨けば必ず何とか物になるものですよ」と。大変励まされるひとことですね。

市内南町在住。

people people people people people people people ぴーぷる people

国民年金保険料

こんな場合は免除に

国民年金に加入している方は、必ず保険料を納めなければなりませんが、自営業など強制加入の方で、経済的な理由で保険料を納められない方は、保険料の納付が免除されることになっています。

◎法定免除　障害基礎年金、遺族基礎年金を受けている方や、生活保護法の生活扶助を受けている方が該当します。免除事由に当てはまったときから保険料は免除されます。

◎申請免除　病気や所得の減少などのため保険料を納めることが著しく困難な方が該当します。申請して承認されれば保険料が免除されます。七月までに手続をすれば、今年の四月から一年間は免除が認められます。

◆申請手続　年金手帳と保険料納入通知書、印鑑を持って申請してください。

◎免除者に有利な追納制度

将来受ける老齢年金の年金額を計算する際に、免除を受けた期間については保険料を納めた場合の三分の一の金額になります。免除を受けた期間については、十年前にまでさかのぼって保険料を納められますので、生活にゆとりができたときに納めましょう。追納すると、その期間の年金額は保険料を納めた場合と同じように計算され、有利になります。

◆問い合わせ　保険年金課国民年金係 ☎㉝1867〜1870

水道週間 6月1日〜7日

貴重な水です 大切に

小田原市水道局

市民劇場

瀬川瑛子と原田直之ショー

9月25日

「命くれない」が爆発的にヒットした瀬川瑛子と民謡界の第一人者原田直之を迎え、秋の夜長のひとときを歌謡曲と民謡で楽しんでいただきます。

◆日時　9月25日(日)　昼の部=午後1時30分開演　夜の部=午後6時30分開演

◆出演　瀬川瑛子　原田直之　漫才=とんぼと三吉　司会=内藤ロック

◆入場料　S席=3000円　A席=2000円　B席=1500円

◆前売り　6月12日(日)午前10時から小田原市民会館ほかで発売

◆主催　(財)小田原市公益事業協会

◆問い合わせ　小田原市民会館 ☎㉒7146

生活の場の環境を考えよう

環境週間・6月5日〜11日

六月五日から十一日までは環境週間です。小田原の大気、水質、騒音など生活環境は調査の結果おおむね良好です。しかし、最近は生活排水や近隣騒音など新しい問題が見られます。これらの解決にはみなさんの協力が必要です。環境を守ることは私たちの健康を守ることにもつながります。これを機会に私たちのまちの環境について考え、みんなで快適な生活環境を守り育てましょう。

環境や公害については、生活環境課（市役所四階・☎㉝１４７１）までお問い合わせください。

大気・水質・騒音の状況は 県内でも良好です

市は、生活環境の状況を把握するために、毎年大気や水質、騒音などを調査しています。

調査の結果全体としては、比較的良好な状態にあるといえます。

市は、これからも環境の汚染状況を的確に把握した上で、公害の発生を未然に防ぐために、国や県、周りの市町と協力して、本市の生活環境を保全し向上するよう努めていきます。

最近行った調査の結果は次のとおりです。

大気

大気の状況は市役所と市民会館で連続測定しています。

また、工場の多い地域や住宅地、幹線道路の近くでも随時移動測定を行っています。

結果はいずれも環境基準を下回っており、県内でも良好な状態にあります。

水質

川の汚濁の状況は、一定の地点で継続的に調べています。

また、汚濁の原因となる工場などへの立入検査も行っています。

その結果、健康に有害であると定められている水銀などはどの川からも検出されていません。

また、水質はというと、残念ながらすべての川が良いというわけではありません。図のように白糸川、早川、山王川、酒匂川は比較的良好です。

しかし、生活排水が多く流れ込んでいる下菊川や、工場排水が比較的多い森戸川などでは、前回の調査よりは良くなってはいるものの、環境基準値を少し上回っています。

騒音

騒音は公害の中でも日常生活に最も関係が深いものです。騒音の原因には工場、自動車、そして生活騒音といわれるものがあります。

工場などからの騒音は、県の条例で規制され、市でも立入検査などで指導を行い、発生防止に努め、環境基準を達成しています。自動車の騒音については、交通量の多い道路で騒音の測定を行っていますが、基準を下回っています。

これらの調査結果からは、大気や騒音については良好ですが、水質は良くないところがある、ということが分かります。

市民アンケートでは 川の汚れと騒音に高い関心

では、みなさん自身は小田原市の環境についてどのように感じているのでしょうか。市民アンケートと苦情の件数で見てみましょう。

昭和六十一年度に行われた第六回市民アンケート調査では、生活環境の項目について別表のとおり調査しました。生活環境の中でみなさんの満足度が高いのは、日当たり、風通し、空気のきれいさなどです。しかし、臭気・騒音についてや川のきれいさなどについては不満を抱いている方が多い、という結果が出ています。

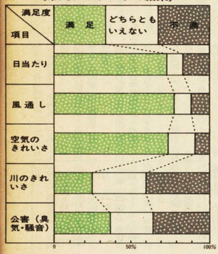
また、昨年、市に寄せられた公害についての苦情の件数の総数は六十八件で、前年度と同数です。苦情の内訳は、騒音についてが三十二件、大気についてが十八件、水質十一件、悪臭四件などの順で、騒音についての苦情が全体の四十七％も占めています。

環境調査の結果やアンケート結果、苦情の件数などで問題だと考えられているのは、河川の汚濁と騒音の問題だということが分かります。

しかし、この問題の解決には市民のみなさん一人ひとりの協力がどうしても必要です。というのは、河川を汚染する主な原因が生活排水であり、騒音公害の中心が生活騒音によるものだからです。

では、この二つについて次に少し詳しく見てみましょう。

《市民アンケートの結果》



早川――アユの住めるきれいな川

おしらせ

児童手当等の受給者の方は

児童手当・特例給付の受給者は6月30日までに現況届の提出を。この届を提出しないと次回の支払は受けられません。

今月は児童手当・特例給付の6月支払期（2〜5月分）です。6月10日に指定する金融機関に振り込みます。整理期間があるので、1週間ほど後に受取を。

◆問い合わせ　児童課　☎㉝1453

防火管理の講習会を

防火管理についての講習会を実施します。

◆甲種防火管理講習　6月23日㈭と24日㈮・定員100人

◆乙種防火管理講習　6月22日㈬・定員100人

◆会場　消防本部庁舎3階講堂

◆申込み　6月6日㈪〜15日㈬の午前9時〜午後5時（土曜の午後と日曜を除く）消防本部消防課、消防署、消防署分署、分遣所にある受講申請書に必要事項を記入の上、写真2枚（縦4センチ×横3センチ、上半身無帽、無背景、正面向き。スピード写真は不可）とテキスト代2500円を添えて消防本部消防課予防係に申込みを。電話、郵送では申し込めません。

◆問い合わせ　市消防本部消防課予防係　☎㉓1251内線34・35

下水道の負担金は

下水道の受益者負担金の第1期の納期限は6月30日です。忘れずに納付しましょう。

また、第1期の納期内に1年分から3年分の負担金を一括納付すると、1年分一括4・5%、2年分一括11%、3年分一括17%の率で、一括納付報奨金が負担金額から差し引かれます。

◆問い合わせ　下水道部業務課　☎㉝1611

建築コンクールにご応募を

環境に調和した美しく機能的な建築物を表彰し、建築物の質の向上と魅力あるまちづくりのため、本市ほか11市と県が共同でコンクールを開きます。建築主、設計者、施工者のいずれも応募できます。

◆募集対象　昭和61年6月1日から63年5月31日までに県内に建築されたもの

◆募集部門　①住宅（住宅団地などを含む）②一般建築物（モールなどを含む）

◆申込み　申込書は建築

いる方が死亡したときから10日以内に提出してください。届けを提出しなかったり、遅れたりすると、既に年金を受け取る権利がなくなっているにもかかわらず、その後も年金が支払われ過払いとなります。その分は遺族の方に返済していただくことになり、無用の負担がかかることになります。

◆問い合わせ　保険年金課国民年金係　☎㉝1867

20歳になったら国民年金へ

20歳になったら、国民年金に加入することが義

みんなで守ろう豊かな自然
美化運動にご協力を

山王川・久野川の清掃（昨年）

私たちのまちは山や川、海…。豊かな自然に恵まれています。また、ゴミの持ち込みなどの不法投棄も進められています。

しかし残念なことに、一部の心ない人たちのために、"空缶やゴミ"、"家庭ゴミ"、"事業所ゴミ"、"粗大ゴミ"などが捨てられているのが現状です。

そこで市では、ゴミの不法投棄防止のために、"市"や"警察"、"各団体"、"海岸や河川の管理者"、"地元住民"、"一般市民"などの協力による"美化運動"を展開します。

その第一弾として、四日には、山王川・久野川・山王川・久野川を美しくする会の中心となって流域の二つの連合自治会、県、会社のみなさんが清掃を行います。例年、二十トン以上ものゴミが集められます。

自然環境はかけがえのない貴重な遺産だということを、みんなが再認識して、小田原の自然環境を守り育てていきたい、という気持ちを一つにしていきたいものです。"自然を守る美化運動"にご協力ください。

気を付けましょう
光化学スモッグと毒毛虫

きれいな川はみんなの財産

注意報が発令されたら
防災無線で広報を

光化学スモッグの発生しやすい時期になりました。気温が高くて風が弱め、湿度が高めでいる、という条件が重なると、光化学スモッグが発生しやすくなります。

また、毒毛虫の発生もこの季節に多くなります。

注意報発令時には、防災無線やテレビ・ラジオなどを通じて広報しますので、注意報発令時には、次のことに心がけてください。

①外出を控えましょう。②屋内にいるときは、窓を閉めましょう。③激しい運動は避けましょう。④目やのどに痛みを感じたら、うがいをしましょう。⑤洗濯物は外に干さないようにしましょう。

なお、注意報発令時には、防災無線のほか、ラジオ・テレビなどでお知らせします。発令されたら、屋外での運動や屋外での外出は控えましょう。お年寄りや病弱な方、子どもさんなどは、特に注意してください。

見付けたら すぐ駆除を

刺されると大変！駆除しましょう

六月から九月にかけてチャドクガの幼虫に注意してください。

チャドクガの幼虫に刺されると、ひどいかゆみと腫れを伴うことがあります。

また、茶の木などとは限らず、梅や椿などの庭木にも発生しますので、十分注意してください。

幼虫は、体長二十五ミリメートル位で、黄褐色で、全身が黒毛に覆われた毛虫です。

生活排水と生活騒音
一人ひとりが気を付けて

家庭排水が汚濁の原因

きれいな水は、農業用水やお茶の水の源として利用され、上水道の源として利用されます。

貴重な資源であるばかりでなく、私たちの生活に潤いと安らぎを与えてくれるものでもあります。

私たちの生活していくうえで、水はなくてはならない大切な必要なものです。

朝一番の用水をするものから、使います。食器の後片付け、洗濯をしたりと何かと水を使います。そして、この水はいずれ終わった時点で私たちの目の前から消えてしまいます。

しかし、下水道施設のない地域では、そこで使った水は、どこへ行くのでしょうか。下水道施設のある地域へは、下水となって流れていきます。

現在、市には、小田原駅周辺を始め七地域で下水道の整備を進めています。しかし、下水道の普及率は低いのが現状です。

生活騒音は話し合って

生活騒音というのは、日常生活によって家の中やその周辺で発生するさまざまな騒音のことです。

具体的には、クーラーの室外機、洗濯機、掃除機、ピアノ、ステレオ、テレビ、ふろ、トイレなどから出る音や、自動車のエンジンやドアの開閉の音、ペットの鳴き声などによる騒音です。

これらの騒音に対する受け止め方は、人それぞれ違います。

〈加害感と被害感の差は？〉

感じは、大きな個人差があります。自分では何気なく出している音でも、迷惑を掛けている場合があります。

そこで生活音の多くは、大きな範囲の点と、工場や騒音や自動車騒音と違って対策を立てることが難しいという点があります。

私たちがある程度の鈍い地域の中で一緒に生活していますと、近隣の騒音をうるさいと感じたり、騒音をうるさいと指摘されたりと、お互いに神経を使う場面にも、しばしば出くわします。

そこで、一人ひとりが心掛けるべきことは、相手の身になって考えることが大切です。

一人ひとりが大きな迷惑を掛けないようなことを心掛け、お互いに気持ちよく暮らせるようにしたいものです。

また、騒音等の解決の高いものを正しく使いましょう。

浄化槽の保守点検や清掃を忘れずに行いましょう。

次のようなことを心掛け、若い人たちは、老後の生活が30年というわれている現在、老後に備えて、どう考えるかを考えましょう。

年金受給権者が亡くなったら

年金受給権者が亡くなった場合には、その方の年金受給権は消滅します。

ただし、年金を受けとる権利はなくなりますが、未支給年金として、まだ受けとっていない分の年金を受けとることができます。

○日程・テーマ・講師
6月8日㈬「年前10時～12時・食と健康」塚田信さん
6月10日㈮「年後1時30分～3時30分・安全な水分の与え方と栄養」小松修子さん
6月21日㈫「年後1時30分～3時30分・安全な水分の与え方と栄養」橋本明子さん
○会場　新小学校
○問い合わせ　足柄保健福祉事務所☎23-1511
○申し込み　問い合わせ先へ
○定員　40人（先着順）
○申し込み・問い合わせ　小田原消費生活センター☎23-3311

教科書の展示会が

県教育委員会では、小中学校高等用の教科書の展示会を次のとおり開催します。

○日時　7月1日㈮～7月6日㈬
午前9時～午後5時（ただし、6日は午後4時30分まで）
○会場　新小学校
○問い合わせ　足柄教育事務所☎23-1511

生活と美術のセミナーへ

労働センターでは、光明人さんを講師に、生活と美術のセミナーを開催します。

○日程・内容　6月16日…生活用品の美しさ
6月23日…「美術と生活」
6月30日…「美術と生活」
○時間　各日とも午後1時30分～3時30分
○会場　労働センター
○定員　20人（先着順）
○申し込み　6月13日から労働センターへ

消費生活の講座を開催

消費生活センターでは、消費生活に関する講座を次のとおり開催します。

○日程・テーマ・講師
6月8日㈬「年前10時～12時・食と健康」塚田信さん
6月10日㈮「年後1時30分～3時30分・安全な水分の与え方と栄養」小松修子さん
6月21日㈫「年後1時30分～3時30分・安全な水分の与え方と栄養」橋本明子さん
○会場　小田原市合同庁舎
○定員　40人（先着順）
○申し込み・問い合わせ　小田原消費生活センター☎23-3311

暮らしのセミナーに参加しよう

○食…食べるもの
○衣…着るもの
○住…住まい
○家族…家族関係
○人生…人生設計
○福祉…福祉
○教育…教育
○健康…健康
○余暇…余暇
○その他…その他

伝言板

労働者福祉協会（☎22-1471）
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月7日から7月12日まで毎週火曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月8日から7月13日まで毎週水曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月9日から7月14日まで毎週木曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月10日から7月15日まで毎週金曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月11日から7月16日まで毎週土曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月12日から7月17日まで毎週日曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月13日から7月18日まで毎週月曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月14日から7月19日まで毎週火曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月15日から7月20日まで毎週水曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月16日から7月21日まで毎週木曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月17日から7月22日まで毎週金曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月18日から7月23日まで毎週土曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月19日から7月24日まで毎週日曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月20日から7月25日まで毎週月曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月21日から7月26日まで毎週火曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月22日から7月27日まで毎週水曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月23日から7月28日まで毎週木曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月24日から7月29日まで毎週金曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月25日から7月30日まで毎週土曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月26日から7月31日まで毎週日曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月27日から8月1日まで毎週月曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月28日から8月2日まで毎週火曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月29日から8月3日まで毎週水曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円
▽勤労者生涯学習講座「ヨガ教室」＝6月30日から8月4日まで毎週木曜日（全6回）、午後7時～8時30分、労働センター、受講料1,200円

「婦人セミナー」を受講してみませんか
“ライフスタイルを考えよう”

ライフサイクルの急激な変化は、女性にとってこれまでにないさまざまな問題をもたらしています。

このセミナーは、それらの問題を踏まえて、一人ひとりが自分自身の主体的な生き方について考えていこうとするものです。是非ご参加ください。

◆日程・内容　表のとおり
◆対　象　市内在住の女性
◆定　員　三十人
◆受講料　無料
◆申込方法　六月十日（金）から、直接または電話で申し込んでください。定員になり次第締め切ります。
◆申込み及び問い合わせ　社会教育課成人教育係　☎㉝1711
※なお、セミナーの時間中、二歳以上就学前のお子さんをお預りします。

希望者は申込みの時にご相談ください。

月　日	学習課題（方法）	講　師	会　場
6月15日（水）	開講式（説明）オリエンテーション	社会教育課職員	尊徳記念館302研修室
	心身ともに健やかに①ゲーム	小田原レクリエーション協会　佐藤和子	尊徳記念館講堂
6月22日（水）	婦人病とその予防（講義）	小田原市立病院院長補佐　佐藤啓治	尊徳記念館302研修室
6月29日（水）	母親としての生き方（講義）	作家　小林初江	〃
7月6日（水）	心身ともに健やかに②リフレッシュ体操	小田原市体育指導員　角田よう	尊徳記念館講堂
7月8日（金）	郷土の史跡をたずねて（見学）	郷土史家　立木望隆	市内
7月13日（水）	高齢社会と女性たち（講演）	ノンフィクション作家　沖藤典子	尊徳記念館講堂
7月20日（水）	女性の社会参加に向けて（講演）	声優　小原乃梨子	〃
7月27日（水）	学習をふりかえって閉講式（討議）	社会教育課職員	尊徳記念館302研修室

時間は13：30〜15：30（6月15日は16：00まで、7月8日は10：00〜15：30）

郷土文化館
史跡をたずねる会

萬松院

歴史探究会を次の要領で、開催します。

◆期　日　六月十九日（日）雨天中止
◆集　合　郷土文化館前　午前九時
◆コース　郷土文化館〜天神社〜大久寺〜居神神社〜古稀庵〜地蔵尊〜秋葉山〜松永記念館〜萬松院〜宝泉寺〜長興山紹太寺
◆解　散　入生田駅　午後三時ごろ
◆講　師　郷土史家　三津木國輝さん
◆対　象　小学校四年生以上一般の方
◆定　員　五十人
◆参加料　無料
◆当日持参するもの　筆記用具、弁当、水筒など
◆申込方法　六月十二日（日）から、直接または電話で申し込んでください。定員になり次第締め切ります。
◆申込み及び問い合わせ　郷土文化館　☎㉓1377

16ミリ映画フィルム・機材のご利用を

図書館では、PTA、子供会、老人会等の各種団体に、16ミリ映画フィルム・機材等の無料貸出を行っています。

ご利用の場合は、「貸出券交付申込書」に必要事項を記入のうえ係員に提出してください。なお、申込書は図書館に用意してありますが、ご連絡いただければ郵送もいたします。

また、申込みの際には、16ミリ映写機操作技術認定証をお持ちの方が必要となりますのでご注意ください。

◆問い合わせ　図書館奉仕係　☎㉔1055

体育指導員決まる
スポーツの相談はお気軽に委員へ

六十三・六十四年度の体育指導委員が、次のように決まりました。

体育指導委員のみなさんには、市民の体力づくりと地区の体育振興に努めていただきます。

スポーツ活動についての相談がありましたら、各体育指導委員にご相談ください。

（敬称略）

▽緑　岸広久　杉山喬彦　遠藤芳成　▽新玉　岩田富夫　田代美知　杉山篤　▽万年　石川靖雄　斉藤繁治　田甫吉孝　▽幸　相沢通春　伊藤和次　小橋隆　▽十字　神永四郎　芦川晋也　曽我忠男　▽山王網一色　栗木良和　西尾豊　石井猛　▽足柄　堀口信郎　川口博一　武井弘行　布施功恵　▽二川　原邦典　大野隆弘　宮本光夫　▽芦子　野川エミ子　大場薫　岩田芳敬　本多昇　▽久野　近藤光男　黒田豊　倉石喜七郎　斎藤かつ子　▽大窪　窪倉守　高木幸春　竹部真吾　原多美枝　▽早川　青木照夫　山下政行　斉藤一男　▽片浦　広井克行　松本直己　井上昌彦　▽桜井　劔持明　茂木政光　宇佐美充之　片山美代子　▽富水　宗形康弘　菅沼進　角田よう　小笠原悦子　▽東富水　曽我栄一　種岡金二郎　別府静枝　竹内孝　▽豊川　梅本明　山本幸一　古谷寿江　設楽正義　▽上府中　原川日出男　椎野篤　甲田聖一　▽下曽我　林允之　遠藤美代子　鈴木俊雄　▽曽我　鳥居和男　猿田良晴　小寺秀子　▽下府中　鈴木久　塚原淳　飯山三郎　宇佐美知代子　▽酒匂　小林辰雄　鈴木幸雄　坂元照　大竹幸子　▽国府津　本田幸博　曽根企利　瀬戸志和　武藤キミ子　▽前羽　椎野信男　剣持博通　小野沢啓二　▽橘北　長岡吉郎　真壁哲夫　梅田マサ子

心身に障害のある子のために
就学相談は教育委員会へ

今年の四月、市内の小学校に入学した児童は二千二百六十五人でした。中には病気などで心身に障害を持っている児童も何人かいましたが、現在は各学校で楽しい生活を送っています。

これらの児童の就学については、心身の発達に必要な教育の場について、保護者の方が教育委員会と相談されました。

市教育委員会では、来年度の適正な就学に備え、教育・医療・福祉の専門的立場の人々による就学指導委員会をつくり、昭和五十七年四月二日から五十八年四月一日までに生まれた子どもを対象に就学指導を行っています。

乳幼児の健康診断のときに心身の発達のことで、専門機関で相談するように言われたとか、または言葉が遅いので心配になり、児童相談所で指導を受けたなど、子どもの心身の発達と就学についての悩みをお持ちの方がいると思います。

このような問題は、一人でいくら悩んでいてもなかなか解決できるものではありません。

来年度の小学校入学について、もろもろの相談をお受けしていますので七月三十一日までの間にご連絡ください。

◆連絡先　学校教育課指導係　☎㉝1684

幼稚園就園費の補助申請をお忘れなく

市では、幼稚園の就園補助事業として、入園料と保育料を補助しています。今月下旬に幼稚園を通じてパンフレットを配布しますので、昭和五十七年四月二日〜五十九年四月一日に生まれた園児の保護者で、次に該当する方は、申請してください。

◆対　象
○私立幼稚園の場合
今年六月一日現在、市内に居住し、在園中（市外の園も可）の園児の保護者。

ただし、十一月三十日までに市外へ転出したり、幼稚園を退園する場合は、対象となりません。

○市立幼稚園の場合
今年六月一日現在、在園中の園児の保護者で、今年度納める市町村民税が非課税の世帯又は均等割課税だけの世帯。

ただし、十一月三十日までに退園する場合は、対象となりません。

◆問い合わせ　教育総務課庶務係　☎㉝1671

母親クラブ映画会
「ノーマ・レイ」を上映

市母親クラブ連絡会では、市教育委員会の後援で、映画会を開催します。

◆日　程　六月二十八日（火）
◆場　所　市民会館大ホール
◆上映作品「ノーマ・レイ〜働く女性ノーマの愛と哀しみ〜」
◆入場料　五百円
◆上映時間
○第一回　午前十時三十分
○第二回　午後二時
○第三回　午後六時三十分
◆問い合わせ　青少年課　☎㉝1723

高齢者生きがい事業団のご利用を

小田原市高齢者生きがい事業団は、高齢化社会を迎え、豊かな経験や能力を活かして働こうという高齢者の方が現役を一応引退しても、まだまだ働ける、働きたいという意思を持ち、自らの手で運営し、各方面の支援を受けながら活動しています。

引き受けた仕事は、事業団で完遂します。仕事を発注者のみなさんに会員を雇ってもらうもの（職業紹介）ではありません。

◆発注の手続きは……
まず電話でご相談ください。仕事の内容、条件等についてはご相談の上仕事を請け負います。

◆仕事に当たる会員は……
高齢者生きがい事業団の会員の中から適任者を選び派遣します。

◆仕事に対する責任は……
仕事は事業団が引き受け、責任をもって行います。

◆代金の支払は……
仕事が完了したとき、事業団からの請求に基づいて支払っていただきます。

◆仕事の内容は……
○一般事務や筆記＝書類の整理や伝票整理、あて名書きなど。
○簡単な大工仕事や塗装＝家庭内の修理、屋根の塗装など。
○庭や植木の手入れ＝庭の清掃、除草、植木の手入れなど。
○留守番や子守、家事補助＝留守番や子守、家事の手助けなど。
○屋内でする手先の仕事＝仕立、ふすまや障子の張り替え、器具などの組立て、袋詰め、包装など。
○農作業＝野菜、果樹の収穫、茶摘みなど。
○屋外の軽易な仕事＝清掃、草刈、除草など

◆問い合わせ　小田原市高齢者生きがい事業団（市社会福祉センター内）☎㉟0210

図書館こども映画会

☆プログラム
・「深海の謎」（26分）
・童話：児童文化専門委員　高井喜雄さん
・「銀河鉄道999−アンドロメダの雪女」（50分）

☆月　日　6月19日（日）
☆時　間　午後1時30分〜（開場午後1時）
☆場　所　図書館2階小劇場
☆定　員　100人（先着順）
☆入場料　無料
☆問い合わせ　図書館奉仕係　☎24-1055

体育施設使用料を改正

体育施設の使用料が昭和63年7月1日から次のように改正されます。
◎問い合わせ　体育課　☎33－1731

城内スポーツ・レクリエーション広場（1時間当り）

区分	現行	改正後
市民	400円	600円
市民以外の者	1,000	1,500

城山庭球場　城山排球場（1時間当り）

区分	現行	改正後
市民	200円	300円
市民以外の者	400	600

城山陸上競技場

区分	器具等を使用する場合		器具等を使用しない場合	
	市民	市民以外の者	市民	市民以外の者
午前9時～正午	4,500円（3,000）	13,500円（9,000）	3,500円（2,300）	11,300円（7,500）
正午～午後5時	5,700（3,800）	15,800（10,500）	4,500（3,000）	13,500（9,000）
午後5時～午後8時			5,000（3,300）	12,900（8,600）
午前9時～午後5時	9,000（6,000）	27,000（18,000）	6,800（4,500）	22,500（15,000）
正午～午後8時			9,500（6,300）	26,400（17,600）
午前9時～午後8時			11,700（7,800）	35,400（23,600）

城山陸上競技場附属施設

区分	会議室	トレーニングルーム
午前9時～正午	600（400）円	900（600）円
午後1時～午後5時	900（600）	1,200（800）
午後5時～午後9時	900（600）	1,500（1,000）
午前9時～午後5時	1,500（1,000）	2,100（1,400）
午後1時～午後9時	1,800（1,200）	2,700（1,800）
午前9時～午後9時	2,400（1,600）	3,600（2,400）

城内弓道場

区分	市民	市民以外の者
午前9時～正午	800（500）円	2,300（1,500）円
正午～午後5時	1,200（800）	3,600（2,400）
午後5時～午後9時	1,800（1,200）	5,400（3,600）
午前9時～午後5時	2,000（1,300）	5,900（3,900）
正午～午後9時	3,000（2,000）	9,000（6,000）
午前9時～午後9時	3,600（2,400）	11,300（7,500）

※（　）内の数字は、現行の金額

城山陸上競技場及び城内弓道場の年間共用使用に係る使用料

区分	現行	改正後
高校生以外の者	1,000円	1,500円
高校生	500	700

みんな泳げるように！少年少女水泳教室

市教育委員会では、泳げない児童を対象にして少年少女水泳教室を開催します。この夏に泳げるようになりたい子は、奮って参加してください。

◆日程　七月一日(金)・二日(土)・三日(日)・九日(土)・十日(日)・十六日(土)・十七日(日)・十八日(月)・十九日(火)
◆時間
○第一コース＝午後二時～三時三十分
○第二コース＝午後四時～五時三十分
◆会場　御幸の浜プール
◆募集人員　各コース百人
◆参加資格
①市内の小学校四年生～六年生の男女で泳げない児童
②全日程参加できる児童
③過去に市の水泳教室に参加した児童で、最終日に泳げたのが十五メートル以下で現在も同程度の児童
◆参加料　一人　千五百円（帽子代・障害保険料）
◆申込み
①受付日時・場所
・六月十八日(土)午後一時～四時　中央公民館四階第三会議室
・六月二十日(月)～二十四日(金)午前九時～午後四時　体育課
②申込みのときにお渡しする用紙に、保護者の印を押し参加料を添えて、原則として保護者が直接申し込んでください。
電話や郵送による申込みは受け付けません。
◆申込者が定員になり次第締め切ります。
◆問い合わせ　体育課　☎㉝1733

ちびっこ集まれ　マラソン大会

小学生を対象に第七回小田原ちびっ子マラソン大会を開催します。主催は市陸上競技協会と小田原走ろう会です。

◆日時　七月三日(日)　小雨決行
◆対象　長距離走に耐えられる健康な小学生
○一部＝小学校四年生～六年生
○二部＝小学校一年生～三年生
◆コース（折り返しコース）　小田原漁港―保健所前―旧魚市場周辺　一部＝五キロ　二部＝三キロ
◆受付及びスタート
○受付・集合　午前八時三十分～九時二十分
○スタート　午前十時
◆定員　一・二部とも二百人ずつ（先着順）
◆参加料　一人五百円（障害保険料を含む）
◆申込み　六月六日(月)から二十日(月)までに、申込書に必要事項を記入し参加料を添えて次の申込先へ申し込んでください。（申込書は申込先にあります。）
○山田満造（本町三―六―一〇）☎㉓0013
○実方恒彦（栄町一―十四―一・実正堂薬局）☎㉒4291
○山口辰章（早川一―二〇―八）☎㉓2241
○岩瀬寿治（浜町一―一―三七）☎㉒4614
◆注意事項
①自分の健康状態をよく考え、保護者と相談の上参加してください。
②レース中の事故について、主催者は応急処置はしますが、その後の責任は負いません。
③申込書に保護者の承認の記載がない方は参加できません。

第24回ビギナー教室

フォークダンス・ラウンドダンスのビギナー教室を、小田原フォークダンス協会主催により開催しますので、ご参加ください。

◆日時　六月十一日～九月二十四日の毎週土曜日　午後六時三十分～九時
◆会場　県立小田原青少年会館
◆参加料　千五百円
◆申込み及び問い合わせ　六月十日(金)までに杉山博保（小田原市中町一―十四―十三　☎㉒1223）へ申込みを。

家庭婦人

ピカピカの尊徳記念館で　リズム体操教室

市教育委員会では、開館したばかりの尊徳記念館で、リズム体操教室を開催します。
さあ、あなたも軽快なリズムにのって楽しい教室でシェイプアップしてみませんか!!

◆日程　六月十四日～七月十四日の毎週火曜日と木曜日午後二時から三時四十分（全十回）
◆会場　尊徳記念館講堂
◆指導　婦人体操リーダー小笠原悦子さん・斉藤佐智子さん
◆対象・定員　家庭婦人（初心者）四十人
◆参加料　四百円（傷害保険料）
◆申込み及び問い合わせ　六月六日(月)から受け付けます。電話で体育課（☎㉝1733）へ申込みを。

第28回秩父宮賜杯　実業団学生対抗陸上競技大会

秩父宮賜杯第二十八回実業団・学生対抗陸上競技大会が城山陸上競技場で開催されます。
この大会は、日本陸上競技界を二分する両団体の対抗戦です。さらに、今秋のソウル・オリンピック大会の前しょう戦として好記録が期待されます。一流選手の競技をこの機会に是非ご覧ください。

◆日時　七月十日(日)　午前十時競技開始
◆場所　城山陸上競技場
◆種目　男子十九種目、女子十三種目
◆入場料　無料
◆問い合わせ　体育課体育係　☎㉝1733

婦人バレーボール大会

第二十二回婦人バレーボール大会を開催しますのでご参加ください。

◆日時　六月二十六日(日)　午前九時集合
◆会場　県立西湘地区体育センターほか二会場
◆対象　市内在住の既婚者又は三十歳以上の婦人のチーム
◆主催　市教育委員会
◆申込み　六月六日～十三日に受け付けます。電話での申込みは受け付けませんので、直接又は郵便で申込みを。
◆申込み及び問い合わせ　小田原市教育委員会体育課（〒250　小田原市荻窪三〇〇）☎㉝1733

スローピッチでソフトボールを楽しもう

小田原ソフトボール協会では、女子及び壮・高齢者向きの競技規則を取り入れたスローピッチによるソフトボール大会を開催しますので、奮って参加してください。

◆期日　六月十二日(日)・十九日(日)
◆会場　酒匂川スポーツ広場ソフトボール場
◆種別　男子四十歳以上の部及び女子の部
◆参加料　一チーム四千円
◆打合せ会　六月十日(金)午後六時三十分　中央公民館四階第四会議室　なお、申込みは打合せ会で受け付けますので、代表者は必ず出席してください。
◆問い合わせ　小田原ソフトボール協会（長田修介宅）☎㊱2941

西湘地区少年少女（中学）軟式庭球大会の結果

（5月3・4日　城山庭球場）

◇少年の部
○準決勝
早泉・原組（白山中）4―3浜田・馬場組（酒匂中）
本多・山口組（白山中）4―0宍倉・遠藤組（城山中）
○決勝
本多・山口組4―2早泉・原組
◇少女の部
○準決勝
手戸・瀬戸組（湘光中）4―1井出・石川組（岡本中）
青木・太田組（真鶴中）4―3小沢・小沢組（岡本中）
○決勝
手戸・瀬戸組4―1青木・太田組

市民スポーツレクリエーションの集い

行事名	内容	日時	会場	対象人員	会費	申込先（主催）
ジョギングを楽しもう	走る楽しさと健康増進	毎日曜日　午前8時	旧市役所跡地	一般市民・人員制限なし	無料	会場に時間までに集合（小田原走ろう会）
民踊の集い	民踊を初歩から指導し、参加者相互の親睦を図る	6月12日(日)　26日(日)　午後7時～9時	小田原スポーツ会館		300円	会場に時間までに集合　譲原キヨ宅　☎㊽0665（小田原市民踊協会）
レクリエーションの集い	ゲーム・ダンスでストレスの解消とシェイプアップを図る	6月15日(水)　午後7時～9時	同上		無料	会場に時間までに集合　野川エミ子宅　☎㉞5332（小田原レクリエーションクラブ）
二宮金次郎先生生誕200年記念、記念会館へ歩く会	歩くことによって健康・体力づくりを図る	6月19日(日)　午前8時30分	小田原駅東口集合		実費（弁当・水筒持参）	会場に時間までに集合　武井治雄宅　☎㉒8506（小田原市歩け歩けの会）
スクェアダンス初心者教室	スクェアダンスを初歩から指導	6月16日～9月29日　毎週木曜日　午後7時～9時	県立小田原青少年会館		3,000円	当日まで下記にて受付　武井良雄宅　☎㉒8506（小田原市スクェアダンス協会）

小田原城紋章展

6月12日(日)～8月30日(火)

小田原城天守閣では、紋章上絵師が心をこめて書きあげた市の木「くろまつ」に、ちなんだ家紋とその絵師たちの道具等を展示します。是非お出掛けください。

◆期日　6月12日(日)～8月30日(火)（7月31日と8月の毎日曜日紋章の手描実演を行う予定です。）
◆会場　小田原城天守閣中4階
◆入場時間　午前9時から午後4時30分まで
◆問い合わせ　小田原城天守閣　☎㉓1373

健康コーナー

※問い合わせ　市民健康課
健康係☎㉝1838
指導係☎㉝1831
※健康カレンダーもご覧ください

予防接種

■3種混合（百日ぜき・ジフテリア・破傷風）　▽接種間隔　1期＝3～8週間隔で健康状態の良いときに3回接種　2期＝1期の3回目終了後1年～1年半の間に1回接種　▽持参する物　母子健康手帳　印鑑　▽担当　健康係

集団接種　▽対象　1期＝2歳～4歳未満児　2期＝2歳～5歳6か月未満児　▽日程・会場　6月22日(水)酒匂公民館　23日(木)中曽根公民館　24日(金)市役所7階大会議室　▽時間　午後1時30分～2時30分

個別接種　▽対象　3か月～2歳未満児　▽会場　健康カレンダー参照　▽接種料　無料　▽問診票　医療機関の窓口にあります（保険証持参）

■麻しん（ハシカ）　▽対象　12か月～72か月の幼児（望ましいのは2歳前後）　▽会場　健康カレンダー参照　▽接種料　無料　▽持参する物　母子健康手帳、保険証、印鑑　▽問診票　医療機関の窓口にあります　▽注意　①出掛ける前に体温を計っておいてください②子どもの健康状態が分かる人が同伴してください　▽担当　健康係

■日本脳炎　▽対象　3歳～7歳未満児（初回は2回接種、追加は初回の接種終了の翌年に1回接種）　▽時間　午後1時30分～2時30分　▽持参する物　母子健康手帳、印鑑　▽担当　健康係

月日 1回目	月日 2回目	会場
6月6日(月)	6月13日(月)	市役所7階大会議室
7日(火)	14日(火)	中曽根公民館
8日(水)	15日(水)	酒匂公民館
9日(木)	16日(木)	下府中小学校体育館
10日(金)	17日(金)	豊川公民館
20日(月)	27日(月)	市役所7階大会議室
21日(火)	28日(火)	橘支所2階

■ツベルクリン反応とBCG　▽対象　3か月～4歳未満で1回も受けていない幼児　▽時間　午後1時30分～2時30分　▽持参する物　母子健康手帳、印鑑　▽注意　①出掛ける前に体温を計っておいてください②子どもの健康状態が分かる人が同伴してください　▽担当　健康係

ツベルクリン反応検査	判定とBCG	会場
7月12日(火)	7月14日(木)	酒匂公民館
13日(水)	15日(金)	中曽根公民館
19日(火)	21日(木)	橘支所2階
20日(水)	22日(金)	豊川公民館
26日(火)	28日(木)	酒匂公民館
27日(水)	29日(金)	市役所7階大会議室

がん検診

■子宮がん施設検診（体部がん検診を追加。体部がん検診は医師の問診等の結果必要と認められる方について実施）　▽対象　30歳以上の方　▽場所　老人保健法健康診査（子宮がん検診）取扱機関↓健康カレンダー参照　▽受診料　1000円（一部受診者負担金）　▽担当　健康係

■乳がん施設検診　▽対象　30歳以上の方　▽場所　乳がん施設検診取扱医療機関↓健康カレンダー参照　▽受診料　400円（一部受診者負担金）　▽担当　健康係

※施設検診の受診方法は、それぞれの「がん検診のお知らせ」（63年度分受診券）のはがきを郵送。はがきと保険証を持ち直接医療機関へ。老人保健制度に該当する方は医療受給者証も持参を

■肺がん施設検診　電話申込制の肺がん施設検診はなくなり、一般健康診査で肺がん検診が受診できるようになりました。ご希望の方は、肺がん検診を行っている医療機関で受診してください（対象者及び内容は一般健康診査と同じです）　▽担当　健康係

■胃がん　電話申込制　▽対象・定員　40歳以上の方60人　▽日時・会場　6月7日(火)町田公民館　8日(水)市農協桜井支店　9日(木)石野ガスケット㈱　10日(金)カネボウ㈱小田原工場　7月12日(火)市役所車庫棟前　▽受付　午前8時30分から　▽受診料　500円　▽担当　健康係

■乳がん　電話申込制　▽対象・定員　30歳以上の方　午前・午後各60人　▽日時・会場　6月14日(火)上府中公民館　30日(木)小田原保健所　▽受付　午前9時30分～10時・午後1時～1時30分　▽受診料　100円　▽担当　健康係

成人病予防

■健康診査　▽対象　40歳以上の方（会社等で人間ドックなどを受けられる方を除く）　▽場所　老人保健法健康診査取扱機関↓健康カレンダー参照　▽受診方法　保険証を持ち直接医療機関へ。老人保健医療制度に該当する方は必ず医療受給者証も持参を

献血・相談

■献血　▽日程・会場　6月6日(月)小田原郵便局　18日(土)小田原駅前　25日(土)小田原駅前（市赤十字奉仕団）　7月3日(日)㈱イシズカ商会前駐車場（日赤前羽分団）　▽時間　各日午前10時～正午・午後1時～3時　▽担当　健康係

■健康相談　▽対象　一般市民　▽日時・会場　6月20日(月)午前＝鬼柳公民館　午後＝下大井公民館　21日(火)午前＝欠の上公民館　午後＝谷津公民館　24日(金)午前＝鴨宮公民館　午後＝新田公民館　27日(月)午前＝和留沢公民館　30日(木)午後＝諏訪原公民館　▽受付時間　午前9時30分～10時30分・午後1時30分～2時30分　▽内容　保健指導と必要に応じ血圧測定・検尿　▽担当　指導係

保健所だより

保健予防課☎㉒3135

■子どもの歯の相談日　▽対象　3歳未満の幼児　▽日時　6月2日(木)　16日(木)　午前9時～10時30分　▽持参する物　母子健康手帳、子どもの歯ブラシ

■子どもの歯を守る教室　▽対象　10か月～12か月児の母親　▽日時　6月6日(月)　午後1時30分～3時　▽持参する物　母子健康手帳、子どもの歯ブラシ

■歯ぐきの健康教室　電話予約制　▽対象　20～39歳の方　▽日時　6月28日(火)と7月26日(火)の2日間　午前9時～正午　▽持参する物　歯ブラシ

■離乳食講習会　▽対象　離乳初期の乳児の母親　▽日時　6月2日(木)　9日(木)　16日(木)　23日(木)　7月7日(木)　午後2時～3時30分

■母親教室　▽対象　初妊婦　▽日時　6月13日(月)　15日(水)　20日(月)　22日(水)（全4回）　午後1時30分～4時

乳幼児診査

《3か月児・3歳児健康診査》

【持参する物】母子健康手帳と別冊。別冊の診査票に必要事項を記入【担当】保健所保健予防課☎22-3135

	月日	受付時間・会場	対象児
3か月児	6月16日(木)	午後1時～2時　保健所2階　乳幼児予防室ほか	63年2月16日～23日生まれ
	6月23日(木)		63年2月24日～28日生まれ
	7月7日(木)		63年3月1日～8日生まれ
	7月14日(木)		63年3月9日～15日生まれ
			63年2月生まれの未受診児
3歳児	6月21日(火)		60年5月21日～31日生まれ
	7月5日(火)		60年6月1日～10日生まれ
	7月12日(火)		60年6月11日～20日生まれ
			60年5月生まれの未受診児

《7か月児健康診査》

【持参する物】母子健康手帳【担当】指導係

月日	受付時間・会場	対象児
6月9日(木)	午前9時30分～10時30分　市役所7階　男子休憩室	62年10月16日～23日生まれ
6月13日(月)		62年10月24日～31日生まれ
7月4日(月)		62年11月1日～9日生まれ
7月7日(木)		62年11月10日～15日生まれ
		62年10月生まれの未受診児
7月11日(月)		62年11月16日～23日生まれ
7月14日(木)		62年11月24日～30日生まれ

《1歳6か月児健康診査》

【持参する物】母子健康手帳と別冊【担当】指導係

月日	受付時間・会場	対象児
6月14日(火)	午後1時20分～2時20分　衛生会館（商工会議所奥）　駐車できませんので車でのご来場はご遠慮ください	61年11月16日～23日生まれ
6月17日(金)		61年11月24日～30日生まれ
		61年10月生まれの未受診児
7月5日(火)		61年12月1日～9日生まれ
7月8日(金)		61年12月10日～15日生まれ
7月12日(火)		61年12月16日～23日生まれ
7月15日(金)		61年12月24日～31日生まれ
		61年11月生まれの未受診児

〈休日急患診療所・調剤薬局〉
▽診療科目　内科・小児科　▽受付時間　午前9時～11時30分　午後1時～3時30分　▽所在地　城内1－22（商工会議所の奥）☎㉓4600

〈眼科の休日救急医療〉
▽受付時間　午前9時～11時　午後1時～3時30分　▽当番医　休日急患診療所へ問い合わせを

〈休日・夜間の急患診療〉
▽担当病院　健康カレンダーをご覧ください

もよおし

市民会館

☎㉒7146

〈大ホール〉　☆印有料

6月
21日　小田原青年会議所小田原経済人会議（13時～16時）
23日　県立小田原城北工業高等学校芸術鑑賞会（13時～15時30分）
25日☆小田原フィルハーモニー交響楽団第57回定期演奏会（18時30分～20時40分）
26日☆日本民謡藤越会10周年記念民謡チャリティーショー（正午～19時）

7月
7日　社会保険協会小田原支部算定基礎届事務説明会（第1回＝9時～11時40分・第2回＝13時～15時40分）
9日☆小田原男声合唱団第17回定期演奏会（18時30分～20時30分）
12日　県立西湘高等学校第24回芸術鑑賞会（第1回＝10時～12時20分・第2回＝13時30分～15時50分）

〈小ホール〉

6月
21日　小原流小田原支部月例研究会（9時～21時）
23日～26日　太陽美術会第14回太陽美術展（23日～25日＝10時～18時30分・26日＝10時～17時）
28日　㈱中央企画センター私立短期大学進学ガイダンス（13時30分～17時30分）
29日☆平多正於舞踊研究所保育リズム研修会（13時45分～16時30分）

7月
10日　きうみ会ゆかたざらい（11時～16時30分）

〈展示室〉

6月
18・19日　小田原地区労第31回小田原地区勤労者文化展（18日＝9時～18時・19日＝9時～17時）
23日～26日　太陽美術会第14回太陽美術展（23日～25日＝10時～18時30分・26日＝10時～17時）

7月
1日～15日は催しがありません。

中央公民館

☎㉟5300

〈ホール〉

6月
11日　第8回サロンコンサート（18時30分～）
12日　西湘アカデミーピアノ発表会
14日・22日　食品衛生講習会（小田原保健所）
25日　公民館長等研究集会（小田原市公民館連絡協議会）
26日　日本民謡淡流会発表会

7月
2日　シグナス合唱団第12回定期演奏会
3日　東雲流詩吟大会
10日　サウンド・エコーピアノ・ビクトロン発表会

今月の市民相談

◎相談はすべて無料ですのでお気軽にご相談ください

こんなとき	相談名	とき	
法律相談や市政についての要望及び訪問販売や家庭での問題などがあるとき	一般相談	毎日（休日を除く）	9時～16時（土曜12時）
法律問題で弁護士に相談したいとき	法律相談（予約制）	1・8・15・22日	13時30分～15時30分
登記手続について知りたいとき	登記相談	9日	
税金のことについて知りたいとき	税務相談	21日	
身体の健康管理について相談したいとき	保健相談	28日	13時～16時
身の上や家庭問題で悩みのあるとき	心配ごと相談	13日	10時～15時
近隣のトラブルや幸せに暮らす権利を侵されたとき	人権擁護相談	14日	
国や県・市の仕事について意見や苦情のあるとき	行政苦情相談	16日	
年金のことについて知りたいとき	年金相談	10日	
借地・借家や不動産のことで弁護士に相談したいとき	宅地建物法律相談（予約制）		
教育問題で困ったとき	教育相談	3・17日	9時～16時

◎市民相談室（市役所正面玄関左）☎㉝1383
※教育相談は開設日以外は教育研究所へ☎㉝1727
※青少年相談は青少年相談センターへ☎㉓1481

図書館分館と配本所　利用のご案内

図書は、次の所でも借りることができます。所在地、貸出日時などの詳細は、図書館奉仕係（☎㉔1055）にお尋ねください。

地区名	貸出所
片浦	片浦分館、くまのこ文庫
新玉	新宿公民館
山王	網一色公民館
足柄	今井公民館
豊川	豊川分館、飯泉母親クラブ
上府中	上府中分館
穴部	穴部公民館
東富水	中曽根公民館
富水	西北公民館、やよい文庫、こうのとり文庫
桜井	曽比文庫

地区名	貸出所
下府中	下府中分館、月曜文庫、なかざと文庫、新田母親クラブ
酒匂	酒匂分館
国府津	国府津公民館、でこぼこ文庫
曽我	曽我分館、春木団地
下曽我	下曽我分館
橘南	橘分館、前羽福祉館
橘北	中村原住宅、橘団地公民館